



©横浜市港北区ミスキー

支援センター職員が区内で活動するサークルの活動場所におじゃまします！

おじゃミスキー No.8

港北区区民活動支援センター グループ活動訪問記

今回は、「港北阿波踊り連盟」と「スポーツ合気道(富木合気道) 志道館支部 双謙会」をご紹介します！！

「港北阿波踊り連盟」

=訪問日=平成 28年6月 21 日



港北阿波踊り連盟のメンバーのみなさん



第 16 回「港北すみれの会」芸能発表会にて(7月 17 日開催)

平成元年から約 3 年間、綱島の町おこしの一環で 12 町内会が東西に分かれ、阿波踊り大会が開かれました。その後、各町内会の有志が集まって「港北阿波踊り連盟」が結成されたとのことです。指導者はおらず、踊りや鉦(かね)や太鼓・篠笛などのお囃子の鳴り物(楽器)もすべて先輩が後輩に技を伝えているそうです。

現在も 4 月のさくらまつりや 8 月の諏訪神社のお祭りに踊りを奉納し、賑やかな踊りで綱島を盛り上げています。他にも「ふるさと港北ふれあいまつり」や港北公会堂で行われる歌謡・舞踏の発表会「港北すみれの会」などにも出演しています。また、昨年夏には親子を対象とした「体験会」も実施したそうです。見るよりも踊る方がはるかに楽しいのが阿波踊りです！踊り手と共に、より厚みのあるお囃子を目指し、三味線などの鳴り物の奏者も募集中です。



組踊りの練習の様子



提灯を持って踊る様子



手を上げて踊る「女踊り」



篠笛奏者



鉦(かね)と太鼓奏者

阿波踊りは 400 年の歴史をもち、徳島県内の盆踊りが全国に広がったといわれています。港北阿波踊り連盟も発足当初は、東京の高円寺の連(参加グループ)に学んだとのことです。踊り方の基本は、手を高く上げて踊る「女おどり」、腰をおとす「男おどり」の 2 種類。連によって「ぞめぎ」と呼ばれるお囃子はさまざまですが、リズムは軽快な 2 拍子で右手、右足を同時に出すことが唯一のルールだそうです。踊り手とお囃子が一体となり、だんだんと高揚感が高まる様子に阿波踊りのもつ土着的なパワーを感じました。

港北阿波踊り連盟

◆活動日時：原則第 2・4 火曜日 19:00~21:00

◆活動場所：綱島小学校多目的ホール ◆現在の会員数：25 名

◆会費：1,000 円/月

◆申込・問合せ：港北区区民活動支援センター TEL&FAX 540-2246

「スポーツ合気道（^{とみき}富木合気道）志道館支部 ^{そうけん}双謙会」

=訪問日=平成 28 年 6 月 28 日



離隔（りかく）の構え

取材日には、新井さんと岡安さんにお話しを伺い、技を見せていただきました。富木合気道は組まない柔道とも言われ、互いに離れた状態（届くか届かないかの位置）から、関節技と当身技を使い、相手を制御する形に特徴があります。当身技 5 本、関節技 9 本、^{うきわざ}浮技 3 本、計 17 本の技（その裏技 10 本）があります。練習方法には、その「形」を学ぶ稽古と、技を競って磨く「乱取り」稽古があり、年齢や体力に応じて行っています。

現在ではロシアやヨーロッパ、アメリカなど、多数の国で競技大会が行われており、次の国際大会は 2017 年 8 月末から秋田県で開催されるそうです。

神奈川県立武道館柔道場での稽古は、今年で丸 4 年になります。メンバーの皆さんは、国際級の道場で稽古ができるので大変嬉しく、また、試合で勝てるよう極めていきたいとのこと。

初心者の方でも丁寧に教えてくれるので、ぜひ一度、見学・体験をしてみませんか。小学生のお子様やお仕事帰りの方、女性も大歓迎です。他流派の経験者で、技を試してみたい方の参加もお待ちしています。

スポーツ合気道（富木合気道）

志道館支部 双謙会



- ◆活動日時：毎週火曜日 18:00~20:00
- ◆活動場所：神奈川県立武道館 柔道場
(港北区岸根町・市営地下鉄岸根公園駅徒歩 3 分)
- ◆現在の会員数：60~70 歳代 5 名
- ◆会費：3,000 円/月 (月 4 回)、入会金なし
- ◆問合せ：港北区区民活動支援センター
TEL&FAX 540-2246

「富木合気道」は、早稲田大学の富木謙治師範（1900~1979）が古い柔術から考案した武道で、唯一試合ができる合気道です。その歴史は 50 年以上の伝統があります。

試合の場に身を置くことで各々の修行の成果を図るだけでなく、克己心・自制心・勇氣といった心の鍛錬や、対戦相手を思いやる情操教育の意義もあるそうです。

稽古の目的に応じて、怪我もなくどなたでも楽しむことができます。生涯体育、学校体育、健康増進、護身にも適しています。



^{すみおとし}隅落しという ^{うきわざ}浮技



【神奈川県立武道館】
岸根公園に隣接し、市営地下鉄や市営バスなど交通の便もよく、とても風格のある建物です。



女性の方も大歓迎

- ◆区内のサークル・団体に関する問合せ◆
港北区区民活動支援センター
〒222-0032
港北区大豆戸町 26-1
TEL&FAX 540-2246